

九州鉦山で

レールバイク運行



旧神岡鉄道は、鉦山街の衰退や利用客減少のため二〇〇六年に廃止。残った軌道を地域おこしに活用しよう

岐阜・神岡を参考 市が28日、説明会

1978(昭和53)年に閉山した熊野市紀和町の旧紀州鉦山で、線路の上を自転車で走行する「レールマウンテンバイク」が、近く運行を始める。旧神岡鉄道跡(岐阜県飛

騨市)に続き、全国で2例目の取り組み。坑道のサイクリングは珍しく、産業遺産を生かした観光スポットとして注目を集めそうだ。(小柳悠志)



レールバイクが新たに運行されるトロッコの軌道＝熊野市紀和町で

せ、ペダルをこいで進むレールバイクを住民が開発した。コースは五・八キロ。昨年は行楽期を中心に七カ月間営業し、過去最多となる一五、一七度と、冬は暖かく、夏は涼しく感じられる。日光が差し込まない薄暗がりの中、新感覚のサイクリングが楽しめそうだ。

熊野市が出資する市ふるさと振興公社は、神岡の成功例を受けてレールバイクシステムを導入を模索。神岡の運営団体、NPO法人

カタカタと横揺れしながら畑を力強く進んでいくトラクター。後ろに装着した金属製の部品が土を掘り返して細かく砕き、見る見るうちに作物が根を張るための環境を整えていった。

波の詩

以上もするため農家にとつて負担は大きい。だが昔のようには振るうみられた容疑者は一貫しての骨が折れる。広い土地を持つ農家にとつては欠かすことのできない相棒だ。昨年は県内外で、そのトラクターの盗難が頻発、被るばかりだ。(竹田弘毅)

伊勢文化 外国人学生に

皇学館大と市 海外発信へ講義や体験

伊勢市の皇学館大と市の共同事業で、海外の大学院生を伊勢市へ招いて伊勢の伝統文化に触れてもらう「伊勢と日本スタディプログラム」が二十四日から十九日間の日程で、皇学館大などで始まった。



海外で広く伊勢について発信してもらうのが狙いで初の試み。欧米の大学で日本を研究

県有2施設 命名権導入

県は新たな財源確保策として、二〇一四年から県営鈴鹿スポーツセンター(鈴鹿市)、県営総合競技場(伊勢市)の二施設で命名権導入を目指す。

鈴木英敬知事は「多様な財源確保に向けた第一歩。県営総合競技場は全国学生駅云々」

大相撲春場所	郷土力士の新番付
目録	三原高谷口序天序岡井
柴穂三浜	田仲
志桑四志	松野
志桑四志	熊志
西71・東96・西98	西49・東17
東98	東18

中、または日本へ留学中の院生十三人が市内に滞在し、講義や体験、ホームステイを通して伊勢神宮や伊勢の歴史と文化を学ぶ。初日は、皇学館大での開講式に続き、構内や周辺の見学、歴史に関する講義があった。神宮の創建者とされる倭姫命を祭る大学近くの倭姫宮では、教員と職員の間で神社の参拝作法を学び、実際に手を合わせて参拝した写真。

米国ヒッツバーグ大

【きょうの概況】おむね晴れる。飛散量は三重県南部が非常に多い。愛知、少ない。やや多い。多い。非常に多い。